

発達障害者のメンタルヘルス

～必要とされる自分を実感するとき～



JDDnet福井ではこれまで、様々な方面から発達障害児者を取り巻く問題についてシンポジウム等で取り上げ検討してきた。ただそれらは第三者からの視点であることが多く、当事者目線からの問題把握は少なかった。

今年度は発達障害者自身のメンタルヘルスに焦点を当てたい。外から見ると仕事も継続できてそれなりの給料をもらっており、職場での人間関係について大きな問題を聞くこともないような人たちが、家庭では仕事についての不満を口にしたりすることを耳にすることはある。そのような彼らの内面ではどのような状態になっているかについて、本人へのアンケート、身近に接している保護者へのアンケートなどから明らかにしたい。それにより、本人が長期にわたり安定して過ごすために必要と考えられる適切なメンタルヘルスの保持について、何が有効なのか考えてみたい。

- 日時 令和6年11月30日（土）13：30～16：00
- 会場 福井市立図書館地域交流センター2F 多目的ホール（福井市文京2丁目7-7）
- スケジュール
- 13:30～13:35 開会の挨拶および開催趣旨説明
- 13:35～14:00 当事者のメンタルヘルス状態の概要(アンケート結果より)
- 14:00～14:30 講演「お互いを認め合いながら共に育つ子を育てる」
岩堀美雪（一社）子ども笑顔 代表
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～15:55 パネルディスカッション
コーディネーター 清水聡（福井県立大学、JDDnet福井代表）
- 15:55～16:00 総括 閉会挨拶

参加費無料 要事前登録 100名迄

主催：日本発達障害ネットワーク福井（JDDnet福井）
共催：NPO法人はるもにあ 後援：福井水仙ロータリークラブ

